令和7年度下半期　事業所名「宿泊型自立訓練施設ひなた熱田」
自立訓練（生活訓練）事業　SIMの結果公表

令和8年4月現在

1. 実数

（1）SIM実施者数

	人数
対象者数	27
令和7年度利用終了者数	2
データ件数	53

※年度内の延べ件数

（2）各項目の合計（利用開始時・利用終了時）

	合計の平均	中央値	最大値	最小値
利用開始時	37.12	34	58	21
直近評価	38.56	40	62	21
利用終了時	45	45	45	45

2. 差の平均

1）各項目の差　　※平均利得：各項目ごとに「直近評価−利用開始時評価の平均値」を算出したもの

			利用開始時	直近	平均利得
毎日の社会生活を維持するための項目	1. 健康管理	必須	2.76	2.92	0.16
	2. 金銭管理	必須	1.96	2.12	0.16
	3. 身の回りの管理	必須	2.52	2.72	0.20
	4. 買い物（買い物先までの移動を除く）	必須	3.36	3.52	0.16
	5.家事活動（調理含まず）	選択	3.52	3.60	0.08
	6. 調理	選択	2.64	2.64	0.00
	7. 生活のセルフマネジメント	必須	3.80	3.84	0.04
社会の一員として積極的に参加するための項目	8. 公共交通機関を利用しての外出	1つを選択	3.48	3.48	0.00
	9. 人間関係	必須	3.20	3.28	0.08
	10. 仕事/学校	選択	2.88	3.00	0.12
	11. 地域での余暇活動	必須	2.96	3.16	0.20
	12. 日中活動	必須	2.60	2.80	0.20
共通項目	13. 制度・サービス活動	必須	1.44	1.48	0.04
	合計		37.12	38.56	1.44

3.利用開始・終了時のSIM利得

平均利得	中央値	最大利得	最小利得
0.11	0.12	0.2	0.00

評価項目	主な対応プログラム・プログラムにおける評価内容	
1. 健康管理	【健康管理】	日々のバイタル測定(体温・体重・血圧)を行い、各種数値や記録による健康状態（大きな乱れががコントロールできているか。
	【アクティブ】	様々な活動による健康状態の維持及びコントロールへの意欲やその成果があるか。
	【食事提供】	適切な食事摂取を行えているか。また、食前後に定期薬を内服することができているか。
	【通院(同行)】	通院日程を自身で把握しているか。診察時に自身で状態の相談ができているか。医師の指示等を理解し実施できているか。
2. 金銭管理	【金銭管理】	月毎の収支状況について確認表を用いて管理し、適宜振り返りを行いながら金銭使用計画を立案する。
	【買い物（同行）】	収入に応じた買い物を実施できているか。立案した計画通りの買い物ができているか。
3. 身の回りの管理	【金銭管理】	必要物（衣類・日用品等）の購入の相談や購入計画の立案ができるか。
	【買い物（同行）】	購入が必要な物品の購入計画が立案できるか。適切な商品を選定し、購入することができるか。
	【フロア・居室掃除】	共有スペースや自室内の整理整頓、衛生環境の維持が可能か。
	【洗濯】	衣類の整理整頓、買い替えが必要かの確認が行えるか。
4. 買い物 （買い物先までの移動を除く）	【金銭管理】	購入物の相談や収支状況に応じた購入計画を立案する。
	【買い物(同行)】	買い物の為の予算確認及び金銭の準備、商業施設での商品の選び方や支払い、店員とのやり取りが適切に行えるか。
5. 家事活動（調理含まず）	【フロア・居室掃除】	共同フロア・自身の居室の掃除（ごみ捨てを含む）を行うことができるか。
	【洗濯】	洗濯機を適切に取り扱うことができるか。洗濯衣類の物干しが適切に行えているか。
6. 調理	【金銭管理】	調理に必要な食材の選定、調達が行えているか。
	【食事提供】	食事の配下膳を行えるか。自身で用意することができるか。
	【調理】	献立の作成、調理行程、配下膳、片付け等一連の流れが行えるか。
	【レクリエーション】	献立の作成、調理、配下膳、片付け等を行う事ができるか。（調理レクリエーション）
7. 生活のセルフマネジメント	【健康管理】	職員の介入なく健康状態の維持・コントロールができているか。
	【アクティブ】	散歩等での外出時の安全確保や交通ルール等の社会性があるか。
	【金銭管理】	収入に応じた金銭計画の立案ができているか。計画内の支出ができているか。
	【買い物(同行)】	職員の介入なく物品の購入が行えるか。
	【フロア・居室掃除】	職員の介入なく掃除やゴミ出し等の環境整備が行えるか。
	【洗濯】	職員の介入なく洗濯が行えるか。
	【食事提供】	適切な食事摂取が行えているか。食前後の定期薬内服を適切に行えているか。
	【通院(同行)】	職員の介入なく通院予定の管理や受診が行えているか。
	【茶話会】	職員の介入なく配下膳や片付けが行えるか。
	【余暇支援】	自身の余暇時間を上手く活用できているか。安全に外出が行えるか。
	【利用者ミーティング】	他利用者への配慮を持った生活ができているか。
8. 公共交通機関を利用しての外出	【買い物(同行)】	公共交通機関の使用が必要な商業施設への買い物を選定するか。経路や所要時間の選定ができ、安全に公共交通機関を利用できるか。
	【通院(同行)】	目的地までの適切な経路選択ができているか。安全に公共交通機関を利用できるか。
	【図書館】	目的地までの適切な経路選択ができているか。安全に公共交通機関を利用できるか。他乗客へ迷惑をかけない利用ができているか。
	【レクリエーション】	目的地までの適切な経路選択ができているか。安全に公共交通機関を利用できるか。他乗客へ迷惑をかけない利用ができているか。
9. 人間関係	【茶話会】	他者と相互交流が図れるか。グループ内での人間関係構築が行えるか。
	【余暇支援】	他利用者と関りながら行う趣味活動が行えているか。他利用者と信頼関係が構築できているか。
	【レクリエーション】	他利用者と協力して準備に取り組むことができるか。他利用者と関りながらレクリエーションを楽しんでいるか。
	【軽作業】	他利用者との協力や相談をしながら作業を行うことができるか。
	【創作活動】	他利用者との協力や相談をしながら作業を行うことができるか。自身の意見を主張できるか。相手の意見を受容できるか。
	【利用者ミーティング】	自身の意見を主張できるか。相手の意見を受容できるか。他利用者との関係を維持及び向上させられるか。
10. 仕事/学校	【軽作業】	継続的に既定の時間の中で作業を行うことができているか。
	【就労支援】	安定した就労ができるように必要な能力の把握・獲得ができるように仕事をする場を設け、福祉・一般就労に繋がるか。
11.地域での余暇活動	【アクティブ】	外出することにより、趣味や楽しみのための余暇活動に繋がる行動ができているか。また、計画的であるか。
	【余暇支援】	外出することにより、趣味や楽しみのための余暇活動に繋がる行動ができているか。また、計画的であるか。
	【レクリエーション】	外出が伴うレクリエーションに参加することで趣味や楽しみのための余暇活動に繋がる行動ができているか。
12.日中活動	【宿泊訓練】	宿泊型自立訓練における利用者同士や家族との関係を維持し、生活訓練等以外の日中活動が行えているか。
	【就労支援】	一般就労・福祉的就労の予定を把握し、自主的に通勤・通所することができているか。通勤・通所先で他者と交流することができているか。
13.制度・サービス活用	【役所手続き同行】	制度やサービスの理解をしているか。また、自ら制度やサービスの活用が可能であるか。
	【就労支援】	制度やサービスの理解をしているか。また、自ら制度やサービスの活用が可能であるか。